

鷹栖町リサイクルセンター1号棟
圧縮梱包機更新工事

仕 様 書

鷹栖町

1 名称 鷹栖町リサイクルセンター1号棟圧縮梱包機更新工事

2 内容

(1) 撤去

ア 既設マルチコンパクタ類の撤去

イ 洗い場シンク、給湯ボイラー及び付帯配管類の撤去

(2) 設置

ア 更新マルチコンパクタ類の設置

3 処理物

(1) 種別

ア 一般家庭より収集されたペットボトル及びその他プラスチック

(2) 様態

ア 手選別前のペットボトル及び手選別後のその他プラスチック類

(3) 重量

ア ペットボトル 嵩比重 約 30 k g / m³

イ その他プラスチック 嵩比重 約 20 k g / m³

4 使用環境

(1) 設置場所

ア 名称 鷹栖町リサイクルセンター1号棟

イ 住所 〒071-1257 北海道上川郡鷹栖町17線18号

(2) 設置環境

ア 屋内（屋根あり、壁あり、床スラブあり）

イ 設置寸法 長さ 9.5m×幅 2.8m×高さ 3.5m

(3) 気温

ア -30～+35℃

5 機器仕様

(1) 全自動圧縮梱包機

ア 機器本体

(ア) 油研工業製：YB-32M-A-35N-50、寒冷地特別仕様

イ 機器寸法

(ア) 設置寸法内に支障無く納まること

(イ) 機器外周 1mをメンテナンススペースとして確保すること

ウ 処理能力

(ア) ペットボトルで最大 350 k g / h のこと（嵩比重 30 k g / m³時）

(イ) その他プラで最大 250 k g / h のこと（嵩比重 20 k g / m³時）

エ 梱包品寸法

(ア) 長さ 640mm×幅 430mm×高さ 350mmのこと

オ 梱包品重量

(ア) 15～20 k g /個で調整可能なこと

カ 袋掛け

(ア) PP バンド結束前に手動でビニール袋掛けが可能なこと

キ その他

(ア) ペット、プラ任意選択で各々の設定重量で処理できること

(イ) 駆動モーター容量が 7.5 k w 以下で省電力対応のこと

(ウ) 駆動モーター騒音が 70 d b 以下のこと (暗騒音 55 d b)

(エ) 加圧能力が 32 トン以上で形状が安定していること

(オ) 要所に非常停止スイッチを設けること

(カ) 油圧タンクに加温ヒーターを備え任意設定で制御可能なこと

(キ) 加温効率を上げるため油圧タンクは 250ℓ以下とすること

(ク) 全自動で各部の原点復帰が可能なこと

(ケ) 容器包装リサイクル協会の引取り基準に適合のこと

(2) 梱包機

ア 梱包方式

(ア) PP バンド結束方式

イ バンド本数

(ア) 幅 15.5mm×5 本掛け

(3) 投入コンベヤ

ア 機器寸法

(ア) 設置寸法内に支障無く納まること

イ 搬送能力

(ア) 遅延無く搬送できること

ウ 傾斜角度

(ア) 遅延無く搬送できること

エ その他

(ア) 駆動モーター容量が 1.0 k w 以下で省電力対応のこと

(イ) ホッパー容量が 0.85 m³以上で投入高さが 1m以下のこと

(ウ) 耐久性が高い耐油ベルトであること

(エ) 緊急停止用の非常引き綱スイッチを設けること

(オ) ベルト寄りや蛇行の発生がなく容易に調整可能なこと

(カ) 要所にスカートを設けごみこぼれしないこと

(キ) 容易に日常清掃が可能なこと

(4) 選別作業台

ア 機器寸法

(ア) 幅 1m×長さ 2m×高さ約 1m (選別作業高さ)

イ その他

(ア) 選別面は SUS 製とし防錆処理されていること

(イ) 移動可能なキャスターを備え固定時は動かないこと

(5) 排出ローラーコンベヤ

ア 機器寸法

(ア) 長さ 3m

イ 積載数量

(ア) 5 梱包以上溜め置ける事

(6) 制御盤

ア 一次電源

(ア) 三相 200V 50Hz

イ 表示器

(ア) 運転状況が確認できる表示器を設けること

(イ) 故障発生時原因を特定出来るメッセージ表示器を設けること

(ウ) 制御盤上部に動作表示用シグナルタワーを設けること

ウ その他

(ア) 盤面に非常停止スイッチを設けること

(イ) 結露防止のため盤内ヒーターを取り付けること

(ウ) 扉内に図面収納ケースを備えること

(7) 投入コンベヤ点検用作業台

ア 機器本体

(ア) ピカコーポレーション製： DWS-D240AS

イ 仕様詳細

(ア) アルミ製移動式作業台

(イ) 四輪キャスター付

(ウ) 階段付

(エ) 手摺付き付

(オ) 高さ 2.4m

6 付属品

(1) 予備品

ア 必要な部品の 1 年分を含むこと

(2) 消耗品

ア 必要な部品の 1 年分を含むこと

(但し、梱包用副資材の P P バンドは除く)

7 工事範囲

(1) 撤去工事

ア 撤去搬出の一切（搬出先は場内指定場所とする）

(2) 運搬搬入

ア 運搬搬入の一切

(3) 基礎工事

ア 機械基礎は必要としないが、メーカー指定のレベルだしとすること

(4) 据付工事

ア 据付工事の一切

(5) 電気工事

ア 分電盤内の遮断機取付を含む一次側電気工事の一切

イ 二次側電気工事の一切

8 工期と工事日

(1) 工 期

ア 工期は、令和8年2月27日までとする。

(2) 工事日

ア 現地工事日は、土曜から日曜日とし、翌月曜日に取扱説明を行い稼働可能なこと。

9 施工管理

(1) 労働災害の防止

ア 危険防止対策を十分に行い、安全教育を徹底し労働災害がないよう努めること。

(2) 現場管理

ア 担当者と十分協議し、整理・整頓を励行し災害などの事故防止に努めること。

(3) 環境保全

ア 工事期間中の騒音、振動、臭気など環境に係わる事項について十分配慮し、安全、清潔な現場を維持すること。

(4) 復 旧

ア 他の設備、既存物件などの損傷、汚染防止に努め、万一損傷汚染が生じた場合は、受注者の負担で速やかに復旧すること。

(5) 廃棄物処理

ア 工事に伴い発生した廃棄物は適正に処理する事。その費用は受注者が負うこと。

10 その他

(1) 法令遵守

ア 別紙の関係法令を遵守のこと

(2) 使用機器

ア 入手が容易で広く利用されている国内主要メーカー製とすること
(シーケンサー、タッチパネルは三菱製、梱包機はストラパック製とすること)

(3) 施工管理

ア 別紙の施工管理を遵守のこと

(4) 運転指導

ア 負荷運転に先立ち運転指導を行うこと

(5) 経費分担

ア 負荷運転開始前の必要経費は受注者負担のこと

(6) 提出書類

ア 着手時書類

(ア) 着手届け 1 部

(イ) 現場代理人指定通知書 1 部

(ウ) 施工計画書 1 部

(エ) 施工体系図 1 部

(オ) 緊急連絡体系図 1 部

(カ) 工程表 1 部

イ 施工時書類

(ア) 作業日報 1 部

ウ 完了時書類

(ア) 受渡書 1 部

(イ) 完了届け 1 部

(ウ) 完成図書 2 部

(報告書、工事アルバム、取扱説明書、検査成績書など)

11 保障期間

設置後一年とし、その期間に生じた修繕に係る費用は受注者側の負担とすること。
ただし、ごみ性状の変化（含む異物混入）、誤操作および天災など不測の事故に起因する不具合は除くものとする。

別 紙

1 関係法令の遵守

工事にあたっては「廃棄物の処理および清掃に関する法律」および「ごみ処理施設性能指針」によるほか、次の諸法令、規格などを遵守すること。

- (1) 労働基準法
- (2) 労働安全衛生法
- (3) 労働者災害補償保険法
- (4) 消防法
- (5) 建築基準法
- (6) 大気汚染防止法
- (7) 水質汚濁防止法
- (8) 騒音、振動規制法
- (9) 悪臭防止法
- (10) 日本工業規格（JIS）
- (11) 電気規格調査会規格（JEC）
- (12) 日本電気工業会標準（JEM）
- (13) 電気用品取締法
- (14) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (15) 内線規程
- (16) 北海道公害防止条例
- (17) その他関係諸法令・規格・基準など